

埼玉東萌短期大学 「学位授与の方針」と「学習成果」及びその対応関係

1. 埼玉東萌短期大学「学位授与の方針」

埼玉東萌短期大学幼児保育学科は、「以愛為人」の精神を心に刻み、自尊・創造・共生の教えを人生の指針として豊かな教養と感性を育み、子どもの心の世界を受けとめられる心性を持って現代社会が必要とする保育・幼児教育の専門的な知識と技能を学び、専門的な実践的資質能力の基礎を確実に身につけるとともに、高度情報化社会、知識基盤社会に必要な人間力（課題発見・課題解決能力やコミュニケーション能力、自己啓発力、共働の精神、倫理観・規範意識、社会性と礼節の修得など）の基本となる能力を身につけた者に、短期大学士（保育学）の学位を授与する。

2. 埼玉東萌短期大学「学習成果」

埼玉東萌短期大学幼児保育学科の総合的な教育の課程で、①「以愛為人」の建学の精神と「自尊」「創造」「共生」の学校訓の意味を学び、②幅広く深い教養と総合的な判断力の基礎を養い、③保育・幼児教育への使命感と子どもへの愛情を育み、④子ども、保育・幼児教育、社会福祉の本質と現状を具体的に理解し、⑤保育・幼児教育の内容と方法を総合的に身につけ、⑥学んだ知識を生かすために専門的及び汎用的な技能や実践的能力を磨いて、⑦生涯にわたって自己を啓発していく姿勢を培い、⑧保育・幼児教育の専門家及び社会人として社会に貢献することができる人間となることを、学習成果とする。

3. 埼玉東萌短期大学「学位授与の方針」と「学習成果」の関係

埼玉東萌短期大学幼児保育学科の教育課程により、8つの学習成果を達成することにより、埼玉東萌短期大学が定めた学位授与の方針に基づいて、短期大学士（保育学）の学位を授与する。8つの学習成果と学位授与の方針の評価対象は以下の対応関係にある。

学習成果	対応する学位授与の方針	学位授与の方針
① 「以愛為人」の建学の精神と「自尊」「創造」「共生」の学校訓の意味を学ぶ。	a, b	a 「以愛為人」の精神を理解し、実践しようとしている。
② 幅広く深い教養と総合的な判断力の基礎を養う。	c, g	b 自尊・創造・共生の教えを理解し、人生の指針として実践しようとしている。
③ 保育・幼児教育への使命感と子どもへの愛情を育む。	a, b, d	c 豊かな教養と感性を育む学習と生活を心がけている。
④ 子ども、保育・幼児教育、社会福祉の本質と現状を具体的に理解する。	d, e, f	d 子どもの世界を受けとめられる心性を持って学生生活、社会生活を送ろうとしている。
⑤ 保育・幼児教育の内容と方法を総合的に身につける。	e, f	e 現代社会が必要とする保育・幼児教育の専門的な知識や技能を学び、生かそうとしている。
⑥ 学んだ知識を生かすために専門的及び汎用的な技能や実践的能力を磨く。	b, f, g	f 専門的な実践的資質能力の基礎を確実に身につけている。
⑦ 生涯にわたって自己を啓発していく姿勢を培う。	a, b, e, g	g 高度情報社会、知識基盤社会に必要な人間力の基本となる能力を身につけている。
⑧ 保育・幼児教育の専門家及び社会人として社会に貢献することができる人間となる。	a, b, f, g	